

内閣総理大臣 殿
厚生労働大臣 殿

**新型コロナウイルスの影響を大きく受ける医療機関・介護事業所の昨年度収益を確保し
安全・安心の医療・介護を存続していくために公的資金の導入を求める**

緊 急 要 請 書

【要請趣旨】

新型コロナウイルスの感染の広がりによって、医療機関は、感染対策に奔走しています。介護事業所は、感染におびえながら、介護を提供しています。医療機関は、①すべての医療機関が、患者さんが感染を恐れ、受診を控えたことにより、患者減となっています。②コロナ患者の受け入れベッドを空けておく。③医師・看護師の特別の体制をとる。④一般診療、入院患者数を縮小する。⑤手術や検査、健康診断の先延ばしやキャンセル等がおきています。介護事業所は、感染に恐れた利用者さんのキャンセルによる利用者減、新規の入所者さんの減少が起きています。これらのことによって、医療機関も介護事業所も大幅な収入減となっています。

医療機関、介護事業所が事業を継続して、安全・安心の医療介護を継続していくために下記のことを求めます。

2020年6月

記

【要請事項】

- ①医療機関・介護事業所の昨年度の収益を確保できるように公的資金の導入をすること。
- ②医療機関・介護事業所で働く労働者の昨年年収が確保できるように手立てをとること。

上記の要請書に賛同します。

事業所名
代表者名
住 所

印

私たちの一言